

一部の解答において、著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

〈問題五を除く〉

二										
	5			4	3	2	1			
b	a			ア	ア	ア	A			
	た	の	オ	イ		イ				
			当	ウ		イ	B			
			た	エ		イ				
15	経験	り	リ	オ		ウ				
	から	に	を	カ		ウ	C			
			し							
			目							

23	4	6	4	4	3	2	配点
		部分点を与える。					注意事項

一											
2	1										
	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)			
ア					把	は	絵	か	す	慣	な
						あ		い	み		
イ	登	電	洗	植							
	録	池	う	える							
					握	く	画	が			
									やかに		れる
ウ											

18	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	配点
												注意事項
採点に当たっては、「常用漢字表(付)字体についての解説」および「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」をふまえ、採点基準を定めること。裏面に、「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」の「字形比較表」の一部を示している。												

四						
	4			3	2	1
(2)	(1)			ア	ア	ア
	b	a				
ア		の	し	作		
		は	た	曲		
イ		と	何	か	家	
		いう	な	っ	が	
ウ		こ	の	た	表	
		と	か	も	現	
エ						

25	4	4	6	4	4	3	配点
			部分点を与える。				注意事項

三		
3	2	1
ア		ア
イ		イ
ウ		ウ

12	4	4	4	配点
				注意事項

(注意事項)

- 解答状況を把握した上で、下記の観点に基づき、採点基準の例を参考にしながら、各学校において採点基準をつくること。
- 採点した結果が、配点のすべての段階にわたるように留意すること。
- 採点者は2名以上とし、各答案をそれぞれ2名以上で、12点満点で採点すること。
- 得点については、各採点の平均をとり、小数点以下の端数は四捨五入すること。

(観点)

- 指示された条件にしたがって、自分の考えが書かれていること。
  - 内容
    - 主題や要旨が明確であること。
    - 根拠や例示が的確であること。
    - 文章の展開が論理的であること。
  - 表記
- (9点)
- (3点)

(採点基準の例)

	S	A	B	C
内容についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が非常に明快で、主旨を明確に読み取ることができ、きわめて説得力がある。</li> <li>• 考その根拠が妥当できわめて説得力があり、例示が非常に具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が明快で、主旨を明確に読み取ることができる。</li> <li>• 考その根拠が妥当であり、例示が具体的で分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨に明快でないところがあり、主旨をあまり明確に読み取ることができない。</li> <li>• 考その根拠に妥当でないところがあり、例示があまり具体的でなくやや分かりにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が全く明快でなく、主旨を読み取ることができない。</li> <li>• 考その根拠が全く妥当でなく、例示が具体的に分かりにくい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理が非常に明確で、筋道を立てて構成されており、文章がきわめて円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理が明確で、筋道を立てて構成されており、文章が円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理があまり明確でなく、筋道を立てて構成されていないところがあり、文章があまり円滑に展開されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理が不明確で、筋道を立てて構成されておらず、文章が全く円滑に展開されていない。</li> </ul>

表記についての採点基準の例

- 原簿用紙の使い方が正しい。
- 誤字や脱字がなく、漢字が適切に用いられている。
- 語句の用法が適切である。
- 文の成分の順序や照応が適切である。

※関連項目についても確認すること。

— 1 「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」（平成28年2月29日 文化審議会国語分科会）字形比較表

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第2章関連項目	第3章Q&A関連項目
(5)	植	ショク	3	植 植 植 植	植 植 など	3-(1),4-(1)(2)(3)(5)	Q38,54,58,61,62
(6)	洗	セン	6	洗 洗 洗 洗	洗 洗 など		Q72
(7)	電	デン	2	電 電 電 電	電 電 など	4-(1)(2)(3)(5)	Q45,58,61,62
1356	池	チ	2	池 池 池 池	池 池 など		
(8)	登	トウ	3	登 登 登 登	登 登 登 など	4-(3)(4)	Q40,46,68
2126	録	ロク	4	録 録 録 録	録 録 など	3-(2),4-(1)(3)(4)(6)	Q58,62,65,68,70

一部の解答において、著作権者への配慮から現時点での掲載を控えております。

受験 番号	番
----------	---

得点	
----	--

〈問題五を除く〉

二					
3		2			1
b	a	し	三	後	庭
[ ]	[ ]	た	枚	、	を
		た	の	わ	掃
		た	葉	ざ	き
		た	を	と	清
		散	二	め	
		ら	、	た	ア

18	4	4	6	4	配点
					注意事項

部分点を与える。

一									
3	2	1							
尽	ア	(8)	(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
日	イ					秀	綿	朗	
尋	ウ	衛	弁	染	転	しゅう	めん	ほ	編
春	エ	星	論	まる	がる	いつ	みつ	が	あ
不						逸	密	らかな	む
見									
春									

16	2	2	2	2	2	1	1	1	1	配点
										注意事項

採点に当たっては、「常用漢字表(付)字体についての解説」および「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」をふまえ、採点基準を定めること。裏面に、「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」の「字形比較表」の一部を示している。

四									
4		3				2	1		
b	a	化	り	で	り	対	数	ア	ア
[ ]	[ ]	よう	限	き	科	応	値	イ	イ
		になる	定	た	学	づ	の	ウ	ウ
			し	と	的	け	1		
			て	き	に	が	対		
		定	、	実	、	1			
		量	よ	現	よ	の		エ	エ

24	4	4	8	4	4	配点
						注意事項

部分点を与える。

三			
4	3	2	1
ア	ア	[ ]	
イ	イ		[ ]
ウ	ウ		
エ	エ		

14	5	4	3	2	配点
					注意事項

(注意事項)

- 解答状況を把握した上で、下記の観点に基づき、採点基準の例を参考にしながら、各学校において採点基準をつくること。
- 採点した結果が、配点のすべての段階にわたるように留意すること。
- 採点者は2名以上とし、各答案をそれぞれ2名以上で、18点満点で採点すること。
- 得点については、各採点の平均をとり、小数点以下の端数は四捨五入すること。

(観点)

- 指示された条件にしたがって、自分の考えが書かれていること。
  - 内容
    - 主題や要旨が明確であること。
    - 根拠や例示が的確であること。
    - 文章の展開が論理的であること。
  - 表記
- (13点)
- (5点)

(採点基準の例)

	S	A	B	C
内容についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が非常に明快で、主旨を明確に読み取ることができ、きわめて説得力がある。</li> <li>• 考えの根拠が妥当できわめて説得力があり、例示が非常に具体的で分かりやすい。</li> <li>• 論理が非常に明確で、筋道を立てて構成されており、文章がきわめて円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が明快で、主旨を明確に読み取ることができる。</li> <li>• 考えの根拠が妥当であり、例示が具体的で分かりやすい。</li> <li>• 論理が明確で、筋道を立てて構成されており、文章が円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨に明快でないところがあり、主旨をあまり明確に読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠に妥当でないところがあり、例示があまり具体的でなくやや分かりにくい。</li> <li>• 論理があまり明確でなく、筋道を立てて構成されていないところがあり、文章があまり円滑に展開されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が全く明快でなく、主旨を読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠が全く妥当でなく、例示が具体的に分かりにくい。</li> <li>• 論理が不明確で、筋道を立てて構成されておらず、文章が全く円滑に展開されていない。</li> </ul>

表記についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原簿用紙の使い方が正しい。</li> <li>• 誤字や脱字がなく、漢字が適切に用いられている。</li> <li>• 語句の用法が適切である。</li> <li>• 文の成分の順序や照応が適切である。</li> </ul>
---------------	---

※関連項目についても確認すること。

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第2章関連項目	第3章Q&A関連項目
(5)	1478	転	3	転 転 転 転	転 転 など	3-(1),4-(1)(3)	Q54,58,62
(6)	1176	染	6	染 染 染 染	染 染 染 など	4-(3)(4)(5)	Q38,41,45,68
(7)	1814	弁	5	弁 弁 弁 弁	弁 弁 など	3-(1),4-(4)	Q54,70,71
	2128	論	6	論 論 論 論	論 論 など	4-(2)(3)(4)	Q62,64,68,71
(8)	77	衛	5	衛 衛 衛 衛	衛 衛 衛 など	4-(4)	Q61,75
	1118	星	2	星 星 星 星	星 星 など	4-(1)(3)	Q40,58,59,62



(注意事項)

- 解答状況を把握した上で、下記の観点に基づき、採点基準の例を参考にしながら、各学校において採点基準をつくること。
- 採点した結果が、配点のすべての段階にわたるように留意すること。
- 採点者は2名以上とし、各答案をそれぞれ2名以上で、20点満点で採点すること。
- 得点については、各採点の平均をとり、小数点以下の端数は四捨五入すること。

(観点)

- 指示された条件にしたがって、自分の考えが書かれていること。
  - 内容
    - 主題や要旨が明確であること。
    - 根拠や例示が的確であること。
    - 文章の展開が論理的であること。
  - 表記
- (14点)
- (6点)

(採点基準の例)

	S	A	B	C
内容についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が非常に明快で、主旨を明確に読み取ることができ、きわめて説得力がある。</li> <li>• 考えの根拠が妥当できわめて説得力があり、例示が非常に具体的で分かりやすい。</li> <li>• 論理が非常に明確で、筋道を立てて構成されており、文章がきわめて円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が明快で、主旨を明確に読み取ることができる。</li> <li>• 考えの根拠が妥当であり、例示が具体的で分かりやすい。</li> <li>• 論理が明確で、筋道を立てて構成されており、文章が円滑に展開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨に明快でないところがあり、主旨をあまり明確に読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠に妥当でないところがあり、例示があまり具体的でなくやや分かりにくい。</li> <li>• 論理があまり明確でなく、筋道を立てて構成されていないところがあり、文章があまり円滑に展開されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主題や要旨が全く明快でなく、主旨を読み取ることができない。</li> <li>• 考えの根拠が全く妥当でなく、例示が具体的に分かりにくい。</li> <li>• 論理が不明確で、筋道を立てて構成されておらず、文章が全く円滑に展開されていない。</li> </ul>
表記についての採点基準の例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原簿用紙の使い方が正しい。</li> <li>• 誤字や脱字がなく、漢字が適切に用いられている。</li> <li>• 語句の用法が適切である。</li> <li>• 文の成分の順序や照応が適切である。</li> </ul>			

※関連項目についても確認すること。

三 1 「常用漢字表の字体・字形に関する指針（報告）」（平成28年2月29日 文化審議会国語分科会）字形比較表

番号	常用漢字表	代表音訓	配当学年	印刷文字の字形の例	手書き文字の字形の例	第2章関連項目	第3章Q&A関連項目
(4) 147	家	カ	2	家 家 家 家	家家 など	3-(2),4-(2)(3)(4)	Q56,61,68
2113	路	ロ	3	路 路 路 路	路路 など	4-(3)(4)	Q40,68,70
(5) 1476	展	テン	6	展 展 展 展	展展 など	3-(1),4-(4)(6)	Q54,65,68
2031	覧	ラン	6	覧 覧 覧 覧	覧覧 など	4-(2)(3)	Q61,62,75
(6) 77	衛	エイ	5	衛 衛 衛 衛	衛衛衛 など	4-(4)	Q61,75
1118	星	セイ	2	星 星 星 星	星星 など	4-(1)(3)	Q40,58,59,62